

会誌編集委員会からのお願いと報告

西谷 章

早稲田大学教授
本会情報理事
(会誌編集担当)

■ 会誌編集からのお願い

会誌の発行は本号で通算6号となります。あらゆる連絡をインターネットによって行おうとする電脳的な学会を目指している本学会としては、この会誌もweb上に貼り付け、会員の皆様にアクセスしてご覧いただく方法をとっています。この方式を現在変更することはまったく考えておりませんが、この会誌に関して会員の方々の反応やご意見を連絡いただく方法が必ずしも確立されておきませんので、ニューズレター誌上を借りて以下のようなお願いとお尋ねをすることといたしました。

まず第一は、何かとお忙しい会員の皆様に、果たしてこの会誌ニューズレターがどの程度実際に読まれているか、という点です。第二は、内容が興味をひくような記事となっているかという点です。

これらの点につきましては、編集委員会では把握できにくい状況にあります。実際にニューズレターにアクセスして、内容に興味を持っていただいたとしても「それではあとで時間がある時に読もう」とい

うことになる、結局ご覧にならないうちにすぐ1月、2月たってしまう、と言うのが実情ではないかと思えます。あるいは、読んでみようという気を起こさせるような企画になっていないから、読まない、というご批判もあるかもしれません。会誌の存在をアピールする意味からも、本年5月の総会の折には、当時の最新号であるVol. 2 No. 1の一部をコピーして総会ご出席の会員の方々に配布いたしました。お目通しいただきましたでしょうか。

これまで掲載した記事は、編集からの依頼原稿の他に、ニューズレターへの原稿執筆希望が寄せられたことを受けてお願いした記事もあります。しかし正式なかたちでの原稿執筆のご希望を受けるルートも存在しておらず、私あるいは幹事の東京大学・阿部雅人助教授、早稲田大学・前田寿朗助教授に親しい方々からのものに限られています。

この会誌に関するご意見やご希望、記事執筆ご希望のお申し出をお寄せいただくためのアドレスを下記のように設置しました。どの

くらいこのニューズレターをご覧いただいているか、というお答えだけでも結構です。何なりとご意見をお寄せください。会員の皆様と会誌編集の接点となるようなアドレスとしてご利用いただければ幸いです。アドレスは

jaeenl@nstn.arch.waseda.ac.jp

です。よろしくお願ひ申し上げます。

■ ニックネーム選考結果の報告

お願ひは以上ですが、この地震工学ニューズレターのニックネームを募集させていただいた結果をご報告申し上げます。

ニックネーム募集に対しては数件のご応募をいただきました。当時の岡田会長を中心とした選考委員会が慎重に協議を行いました結果、残念ながら今回は当選案なしということにさせていただきました。

しばらくの間は「地震工学ニューズレター」という名称のみを用いて、会誌を発行させていただきます。ご応募いただきました会員の皆様には厚く御礼申し上げます。